

# 公共事業事前評価調書

[ 評価調書作成者 農村計画課長 渡邊 泰浩 ]

## 事業プロフィール

### 【事業概要】

ふりがな 事業名	のうそんちいきぼうさいげんさいじぎょう 農村地域防災減災事業
ふりがな 地区名	いいのちゅうぶ 飯野中部 地区
事業箇所	上益城郡益城町
事業担当課(室)	計画 : 農林水産部 農村計画課 (調査計画班 内線 5496 ) 実施 : 農林水産部 農地整備課 (防災班 内線 5476 )
事業期間	平成 31 年度 ~ 平成 36 年度 ( 6 年間 )
総事業費	941 百万円 (うち県費 329 百万円 )
事業内容	受益面積A=104.3ha 用水路工 L=10.1km
事業目的	<p>本地区は、緑川水系木山川の左岸に位置する区画整理済みの水田地帯であり、水稻を中心とした営農が展開されている。しかし、整備から30年近くが経過し、管水路(石綿管)の破損による漏水事故が発生するとともに、地域住民への健康被害が懸念されている。</p> <p>このため、本事業により管水路の更新を行うことで、管路破損による石綿飛散被害を未然に防止するとともに、維持管理費の増大を防ぎ、農村地域の安心・安全と安定を図る。</p>

### 【現況写真】



写真



写真

(事業着手前の状況)

【写真】

ほ場下埋設の導水路(石綿管 500)からの漏水状況が確認されている。

【写真】

ほ場下埋設の幹線水路(石綿管 200)からの漏水が確認されている。

## 【 検討状況 】

技術的難易度	標準的な工法で実施
費用便益比	B / C = 1.72
事業比較  <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">           事業を実施しない場合や代替案を含めて事業実施についての比較検討を行った内容(ソフト対策も含む)         </div>	<p>現在、安定した農業用水の供給により、生産性の高い稲作農業が営まれている。</p> <p>しかし、本地区の管水路には石綿管が利用されており、設置から30年近くが経過し老朽化が進んでいる。このため、本事業を実施しなかった場合、管水路の破損や漏水などが発生し、石綿飛散による地域住民への石綿障害や維持管理費の増加など、営農を継続することは困難となることが想定される。</p> <p>このことから、将来の安全及び安定した農業経営が図るためには、本事業による整備が課題解決のために最も有効である。</p>
関係法令等の手続きの把握・完了状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良法 実施中</li> <li>・河川法 協議済み</li> <li>・文化財保護法 協議済み</li> <li>・道路法 協議済み</li> </ul>

## 【 周辺状況 】

関連事業	なし
市町村、地元の状況	<p>益城町は、農業振興地域整備計画及び農業農村整備事業管理計画の中で本事業を実施すべき事業として位置付けおり、地元は、現在の地域における営農を継続するためには、本事業の実施が必要不可欠と考えている。</p>
説明会の開催状況と関係者の意向	<p>これまで、益城町、益城町土地改良区及び事業推進委員会を中心として地元説明会を開催し、事業内容の説明を行い関係者から事業実施に対する同意を得ている。</p>

## 【環境影響】

### 緑・自然生態系への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	希少な野生動植物や特定植物群落などの生息や生育地域及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場は存在しないか。	無
3	気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源が存在しないか。	無

### 地形・自然景観への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	自然景観資源、特異な地形・地質・自然現象等の優れた自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	湧水、滝・渓谷、自然海岸など希少な自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
3	自然地形の改変(切土、盛土)、構造物の設置、緑化等を実施する際の配慮を要する地域に該当しないか。	無

### 水資源への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	水量、水質の保全に重大な影響を及ぼす水道水源等の上流域に該当しないか。	無
2	河川、海域、地下水等を汚染するおそれのある地域に該当しないか。 [工事に伴って発生する汚濁が河川に流出しないよう、汚濁処理に配慮する。]	有
3	地下水量あるいは地下水かん養量を減ずるおそれのある地域に該当しないか。	無

### 生活環境への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財及び埋蔵文化財等への配慮を要する地域に該当しないか。 [埋蔵文化財について、事業実施時に益城町教育委員会と協議を進めながら対応する。]	有
2	大気汚染、騒音、振動、悪臭への配慮を要する地域に該当しないか。	無
3	周辺地域への日照障害、電波障害、光害や風害の防止への配慮を要する地域に該当しないか。	無
4	住宅地や集落地などの地域コミュニティ分断への配慮を要する地域に該当しないか。	無
5	水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出に配慮を要する地域に該当しないか。	無

# 事業評価表

(排水機場・農地防災)

評点:重要性、必要性、緊急性、効率性(事業効果)

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
重要性	1)事業計画の位置付け	5	a	5
	2)事業の広域性(市町村合併支援等)	5	b	4
		10	計	9

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
必要性	3)特定地域振興	5	d	2
	4)受益者の仮同意状況	10	d	4
	5)用地の状況	10	a	10
	6)事業実施による営農・防災効果	15	a	15
		40	計	31

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
緊急性	7)他の公共事業や施策との関連	5	d	2
	8)事業の緊急性	15	a	15
	9)担い手への集積について	10	d	4
		30	計	21

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
効率性(事業効果)	10)費用対効果の算定	20	a	20
		20	計	20

合計		評点
100		81